

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7. 土木費	事業名	99. 建築行政適正化推進事業		
項	1. 土木管理費	細事業名			
目	2. 建築管理費	担当課・係	建築指導課	(執行課: 建築指導課)	

予算分析	臨時経費	新規事業	単独事業									(単位:千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳	国庫支出金									一般財源
要求額	16,301	33,107	要求	16,301									16,806
決定額			決定										

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策											
		施策体系コード							事業番号				
		総事業費							事業期間				
		年度別事業費											

(事業実施に関する根拠法令)  
 建築基準法  
 社会資本整備総合交付金の交付要綱

<事業に関する説明>

(事業の説明) ストックされた建築物の情報及び建築基準法上の道路情報を電子データ化し、その他の都市基盤情報をリンクさせ、ホームページ上で公開し、窓口のワンステップ化を図るためのコアシステムの構築 建築物の構造計算用プログラムの導入	(事業の目的) 建築物を建てる際に必要な都市基盤及び建築確認の履歴等に関する情報を地図上の位置を媒介として市民及び確認検査機関へ提供することにより、不適正な処分及び違反建築物の抑止とします。 又、ホームページ上に公開することにより、都市基盤情報に関する窓口のワンステップ化を図ることにより、市民サービスの向上を図ることを目的とします。	(事業の効果) 適正な建築行政の推進
(事業実施上の問題点) 建築基準法上の道路の取扱いについては、国が各行政庁に明確に示すよう求めているところです。千葉県は平成22年度から、県内の各市も事業を進めています。指定確認検査機関での確認処分が過半を超える時代を迎え、都市計画及び下水道など建築物に関して市が所有している情報について地図を媒介として公開し、不適正な処分及び違反建築物の抑止とする必要がある。	(前年度からの見直し点)	(見直しについての特記事項)

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7. 土木費	事業名	6. 景観推進事業	課長	
項	3. 都市計画費	細事業名		副主幹	
目	1. 都市計画総務費	担当課・係	都市計画課 (執行課: 都市計画課)	担当	
				連絡先	

予算分析	臨時経費	新規事業	単独事業									(単位:千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳										一般財源
要求額	0	8,236	要求										8,236
決定額			決定										

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策											
		施策体系コード*					事業番号						
		総事業費					事業期間						
		年度別事業費											
		(事業実施に関する根拠法令) 景観法											

<事業に関する説明>

(事業の説明) 佐倉市都市景観形成基本計画、佐倉市景観条例や景観法に基づき、景観に対する意識の高揚と啓発を図りながら、地域の特性を活かした景観形成を推進していきます。また公共サインについては、経年による表示部の劣化が生じている歩行者系サインについて表示部の内容の最新化及び補修を行います。	(事業の目的) 地域の特性を活かした景観形成の推進と市民の景観意識の向上を図る。	(事業の効果) 本市の景観特性を活かしたまちづくりが見込まれる。
(事業実施上の問題点) 景観法に基づく景観計画は規制を伴うため、策定にあたり住民の合意が必要です。	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7. 土木費	事業名	7. 地区計画推進事業	課長	
項	3. 都市計画費	細事業名		副主幹	
目	1. 都市計画総務費	担当課・係	都市計画課 (執行課: 都市計画課)	担当	
				連絡先	

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位:千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳									一般財源
要求額	0	600	要求									600
決定額			決定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策											
		施策体系コード*								事業番号			
		総事業費								事業期間			
		年度別事業費											
												(事業実施に関する根拠法令) 都市計画法	

<事業に関する説明>

(事業の説明) 市民の皆さん自らが進める地区の個性的・魅力的な住環境整備を実現するため、その地区の特性に応じた土地利用や建築行為についての詳細なルールを地区計画として都市計画決定します。	(事業の目的) 住民が進める地区の特性を活かしたまちづくり活動を推進するため、都市計画法に基づく地区計画を都市計画決定し、その適正な運用をする。	(事業の効果) 現在、16地区(約 398.64 ha)の地区計画を決定している。地区計画の適正な運用を行うことにより、地区の特性を活かした住環境の保全が図られる。
(事業実施上の問題点) 地区計画は、建築物等に関する必要な制限項目を定めることができるので、地元住民の合意が必要です。	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項) 地区計画は、地区のみなさんと一緒になって定めるルールですから、地区計画策定にあたり、地区の推進母体となる組織を結成していただき、地元案の検討とともに、地元住民の地区計画への共通理解のための情報提供、合意形成について進めていただき、市は推進母体を通じて、策定支援を行います。

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7. 土木費	事業名	99. 都市計画推進事業	課長	
項	3. 都市計画費	細事業名		副主幹	
目	1. 都市計画総務費	担当課・係	都市計画課 (執行課: 都市計画課)	担当	
				連絡先	

予算分析	臨時経費	新規事業	単独事業									(単位:千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳	県支出金									一般財源
要求額	1,565	38,565	要求	1,565									37,000
決定額			決定										

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策											
		施策体系コード*					事業番号						
		総事業費					事業期間						
		年度別事業費											
		(事業実施に関する根拠法令) 都市計画法											

<事業に関する説明>

(事業の説明) ・佐倉市全域の地形図である都市計画基本図を作成します。 ・都市計画法第6条に基づき、基礎調査を行います。	(事業の目的) 都市計画に関し、必要な調査研究を行うことにより、都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、公共の福祉の増進に寄与する。	(事業の効果) 都市の健全な発展と秩序ある整備が図れる。
(事業実施上の問題点) 国、県の動向により、事業時期に変動がある。	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項) 市民の健康で文化的な生活と機能的な活動を確保するためには、都市の発展を計画的に誘導し、秩序ある市街地を形成し、土地の合理的な利用を図らなければならない。

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7. 土木費	事業名	2. 公園整備費			
項	3. 都市計画費	細事業名				
目	6. 公園費	担当課・係	公園緑地課	(執行課: 公園緑地課)		

予算分析	臨時経費	新規事業	単独事業								(単位:千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳									一般財源
要求額	0	19,576	要求									19,576
決定額			決定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策											
		施策体系コード		事業番号									
		総事業費			事業期間								
		年度別事業費											
		(事業実施に関する根拠法令) 都市公園法											

<事業に関する説明>

(事業の説明) 日常生活に密着した公園の適正な配置に努めるとともに、バリアフリー化など利用促進を図るための整備を進める。 1.上座総合公園 都市計画決定区域内の用地取得 2.岩名運動公園 用地調査費用3筆2,379㎡ 3.宿内公園 駐車場、台帳作成業務	(事業の目的) 市民が快適で潤いのある生活を送ることができるよう、住民ニーズに合わせた公園の整備を行う。	(事業の効果) 公園利用者が安全で安心して利用できるよう、公園整備を行うことにより、市民の憩いの場として利用促進が図られる。
(事業実施上の問題点) 地域住民の多様なニーズの対応	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項) 各公園の特徴を生かした公園整備

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7. 土木費	事業名	4. 岩名運動公園拡張整備事業				
項	3. 都市計画費	細事業名					
目	6. 公園費	担当課・係	公園緑地課	(執行課: 公園緑地課)			

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業									(単位:千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳	国庫支出金	地方債								一般財源
要求額	76,000	85,832	要求	40,000	36,000								9,832
決定額			決定										

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策											
		施策体系コード*								事業番号			
		総事業費								事業期間			
		年度別事業費											
		(事業実施に関する根拠法令) 都市公園法											

<事業に関する説明>

(事業の説明) 佐倉市のスポーツ活動の拠点となる岩名運動公園を拡充整備する。 1.路床改良工、排水工、電気設備工 2.みどりの基本計画策定事業、緑被現況調査	(事業の目的) 市民が気軽に運動を楽しめる場・スポーツを通じた交流の場を整備することで、市民のライフスタイルの多様化に対応するとともに、誰もが生涯にわたってスポーツ活動に親しむことができる環境の形成を目指す。	(事業の効果) ・市民相互のコミュニケーションを育み、健康増進を図るための端緒となるようなスポーツなど、多様な利用目的に対応できるようになる。 ・年間を通じ、誰もが安全で快適に利用できる施設を提供する。 ・近隣市町村団体との交流大会を佐倉市で開催できる規模の施設を整備することで、スポーツを通じた交流の場を提供する。
(事業実施上の問題点) 予定地の軟弱地盤対策に想定以上の期間(平成20・21年度)を要したことから、事業期間の延長を予定している。	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項) ・年間を通じ、誰もが安全で快適に利用できる施設であること ・地域コミュニティの形成や世代間交流に資するスポーツにも対応可能であること ・近隣市町村との交流試合が行える規模を有し、スポーツを通じた交流の一助となること

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7. 土木費	事業名	5. (仮称)佐倉西部自然公園整備事業		
項	3. 都市計画費	細事業名			
目	6. 公園費	担当課・係	公園緑地課	(執行課: 公園緑地課)	

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業	(単位:千円)									
	(歳入)	(歳出)	財源内訳										一般財源
要求額	0	6,000	要求										6,000
決定額			決定										

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策												
		施策体系コード*					事業番号							
		総事業費					事業期間							
		年度別事業費												
		(事業実施に関する根拠法令) 都市公園法												

<事業に関する説明>

(事業の説明) (仮称)佐倉西部自然公園用地内の境界確定作業	(事業の目的) 下志津・畔田に残された貴重な自然を保全すると共に、公園計画を策定し公園整備を図る。	(事業の効果) 用地の確定による事業の推進
(事業実施上の問題点) 境界不確定箇所の取り扱い	(前年度からの見直し点) 道路管理課との共同作業の推進	(見積についての特記事項) 里山環境に配慮した公園整備

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7. 土木費	事業名	6. 緊急雇用創出事業		
項	3. 都市計画費	細事業名	1. (仮称)佐倉西部自然公園区域内山林整備事業		
目	6. 公園費	担当課・係	公園緑地課 (執行課: 公園緑地課)		

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位:千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳	県支出金								一般財源
要求額	30,156	30,156	要求	30,156								0
決定額			決定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策											
		施策体系コード*								事業番号			
		総事業費								事業期間			
		年度別事業費											
		(事業実施に関する根拠法令) 都市公園法											

<事業に関する説明>

(事業の説明) 緊急雇用創出事業として、(仮称)佐倉西部自然公園区域内山林整備事業を実施する。 (平成21年度から平成23年度の継続事業)	(事業の目的) 新たに緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金を活用し、公園整備に関わる基礎的な里山管理を行う。	(事業の効果) 新たなる雇用を創出しながら、基本的な里山環境の復元及び里道・水路の復元を行う。
(事業実施上の問題点) 高度な作業が難しいため非効率になりかねない。	(前年度からの見直し点) 下志津地区・畔田地区の住民を始めとして、市民が作業に関われるような体系づくりを行う。 また、仕事の効率性を考慮し、新規雇用人員を4人から5人に変更した。	(見積についての特記事項) 里山環境に配慮した公園整備

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7. 土木費	事業名	6. 緊急雇用創出事業				
項	3. 都市計画費	細事業名	2. 市内斜面林整備事業				
目	6. 公園費	担当課・係	公園緑地課	(執行課: 公園緑地課)			

予算分析	臨時経費	新規事業	単独事業									(単位:千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳	県支出金									一般財源
要求額	24,885	24,885	要求	24,885									0
決定額			決定										

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策											
		施策体系コード*								事業番号			
		総事業費								事業期間			
		年度別事業費											
		(事業実施に関する根拠法令) 都市公園法											

<事業に関する説明>

(事業の説明) 荒廃している竹林等斜面地の整備を行う。	(事業の目的) 昨今の経済状況により、離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年齢者等の失業者について、緊急雇用対策事業を活用し、次の雇用までの短期の雇用・就業機会を創出・提供することで、これらの者の生活の安定を図るとともに、佐倉市内の代表的景観である斜面林の景観回復を図る	(事業の効果) 竹等の繁茂により荒廃している斜面林を、竹等の間伐により本来の斜面林の景観を回復する。 また、失業者に短期の雇用機会を創出する。
(事業実施上の問題点) 失業者を新規に雇用するため、技術的に未熟なため、効率性に問題がある。 急激な間伐は、斜面崩壊等を誘引する可能性があるため、慎重に事業を進めなければならない。	(前年度からの見直し点) 竹等の間伐材の再利用	(見積についての特記事項) 安全と景観に配慮した整備

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7. 土木費	事業名	7. 緑地整備事業				
項	3. 都市計画費	細事業名					
目	6. 公園費	担当課・係	公園緑地課	(執行課: 公園緑地課)			

予算分析	臨時経費	新規事業	単独事業									(単位:千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳										一般財源
要求額	0	3,554	要求										3,554
決定額			決定										

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策											
		施策体系コード*							事業番号				
		総事業費							事業期間				
		年度別事業費											

(事業実施に関する根拠法令)  
 都市緑地法  
 都市公園法

<事業に関する説明>

(事業の説明) 斜面緑地・既存緑地の改修、再整備を行う。 岩富緑地整備事業、伐採事業	(事業の目的) 特色ある公園・緑地の整備	(事業の効果) 岩富緑地の整備
(事業実施上の問題点) 近隣民有地への事業周知を図る。	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項) 近隣民有地所有者との事前調整、事業の周知

平成23年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7.土木費	事業名	99.市営住宅修繕事業				
項	4.住宅費	細事業名					
目	2.市営住宅建設費	担当課・係	建築指導課	(執行課: 建築指導課)			

予算分析	臨時経費	新規事業	単独事業									(単位:千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳										一般財源
要求額	0	3,996	要求										3,996
決定額			決定										

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策											
		施策体系コード						事業番号					
		総事業費						事業期間					
		年度別事業費											

(事業実施に関する根拠法令)  
 公営住宅法  
 佐倉市営住宅管理条例

<事業に関する説明>

(事業の説明) 適正な市営住宅管理のため長寿化計画を策定	(事業の目的) 住宅に困窮している低額所得者に生活の根拠となる住宅を提供する	(事業の効果) 市営住宅入居者の快適な居住環境の確保
(事業実施上の問題点) 住宅の老朽化に伴う修繕箇所が増加。	(前年度からの見直し点) 特になし	(見積についての特記事項) 退去住宅の入居募集に伴い、老朽住宅の内装修繕を行い、早期貸し出しを図る。